

厚生労働省は昨年6月、都道府県労働局が安全衛生優良企業を認定し、その企業名を公表する「安全衛生優良企業公表制度」を開始した。健康経営を積極的に推進している企業が申請し、今年11月中旬時点ですでに約30社が認定されている。

九州および首都圏に7店舗のホールを展開するビープラスグループ(大分県大分市)は11月、安全衛生優良企業の認定を得た。ホール業界としては第一号だ。

ビープラスグループは数年前から、4週8休制への移行やリフレッシュ休暇制度の導入、体力づくりの社内イベント(登山)、ハラスメント研修の実施およびハラスメント窓口の設置、社内での受動喫煙防止対策の実施などに取り組んできた。さらに今年はストレスチェックを実施した。同社に義務化の対象事業所はないが、安全衛生優良企業公表制度の趣旨に賛同したため実施した。

「ESの向上、将来の雇用確保、企業価値向上を実現したい」との想いから会社が主導してきた取り組みの中には、なかなか

## 生産性も企業価値も高まる

# ホール企業もホワイト企業目指す 「健康」が業績に影響

国は過重労働を撲滅しようと、企業の監視を強化している。昨年4月に厚生労働省が東京・大阪の2労働局に設置した、「過重労働撲滅特別対策班(通称カトク)」がその象徴だ。電通の強制捜査に入ったのもこのカトクだ。だが、自主的に労働環境の改善に取り組んでいる企業も少なくない。従業員の健康増進は企業にもメリットをもたらすからだ。

徹底されないものもありました。店舗側は、従来の習慣への固執、営業数値

優先という感覚もあったようです。しかし、安全衛生優良企業公表制度の取



ビープラスグループが実施した労働環境改善のための研修

得を目指すか決めるか、国が求めている労働環境とはどんなことかという共通言語ができて、理解のスピードがアップしました(岩田直樹副社長)

ホール業界では、マルハンが従業員の健康管理に早くから着手した。同社が健康管理チームを発足させたのは2008

年。現在、63事業所に産業医がいる。ストレスチェックは労働安全衛生法の一部改正によって昨年12月1日に義務化がスタートしたが、同社は13年から同様の検査を実施している。

NEXUSは従業員の健康増進のため、全社完全禁煙だ。事務所を含め、

**安全衛生優良企業公表制度とは?**

労働者の安全や健康を確保するための対策に積極的に取り組み、高い安全衛生水準を維持・改善しているとして、厚生労働省から認定を受けた企業を公表する制度。この認定を受けるためには、過去3年間労働安全衛生関連の重大な法違反がないなどの基本事項に加え、労働者の健康保持増進対策、メンタルヘルス対策、過重労働防止対策、安全管理など、幅広い分野で積極的な取り組みを行っていることが求められる。

**健康経営で採用コスト低下**

業界では、「健康経営は実利がある」という側面への注目度も高まっている。

例えば先述の安全衛生優良企業の認定を受ける

敷地内では一切タバコを吸うことができない。就業時間中も通勤途中もタバコを吸わないと誓約書を提出した社員には月1万円の「禁煙手当」がある。

中目黒海バス(三重県)では今年、従業員の日常の健康状態を見守るクラウドサービスを導入した。同社では、健康診断を年2回実施していたにもかかわらず、過去5年間に脳疾患及び心臓疾患の原因で3人の乗務員が亡くなった。意識を失ったのが走行中でなかったため事故には至らなかったが、万一、走行中だったら損失は甚大だ。事態を重く見て導入した、東芝情報システムが提供するこのサービスは、ウェアラブルの活動量計(バイタルセンサー)が各社員の

と、認定マークを利用し、健康・安全・働きやすい優良企業であることを求職者や一般の人に対してPRできる。厚生労働省から「ホワイト企業」のお墨付きを得た受賞企業は、採用面ですぐに効果が表れているという。

経済産業省は15年3月に、従業員の健康が企業価値の向上に直結する取り組みであることを企業経営者に認知してもらう

睡眠時間や歩数のデータをクラウドに集積し、日々の血圧や体温、体重の情報とともに管理する。データから体調の推移が把握でき、体調の変化も発見できる。

京証券取引所と共同で選定した「健康経営銘柄」だ。当時の資料では、「健康経営」に優れた企業(経産省調査の評価上位20%)のリーマンショック後の平均株価はTOPIXを上回って推移し、「健康

とともに、「健康経営」に積極的に取り組む企業を株式市場で評価する仕組みを構築した。それが、東京証券取引所と共同で選定した「健康経営銘柄」だ。当時の資料では、「健康経営」に優れた企業(経産省調査の評価上位20%)のリーマンショック後の平均株価はTOPIXを上回って推移し、「健康

康経営銘柄」に選定された22社の平均株価はそれをさらに上回っているという分析結果が示されていた。

長期的な視点に立てば、従業員の健康増進を事業に組み込む「健康経営」は、従業員満足と生産性向上を両立させ、企業価値を高める取り組みと言えるだろう。

働く人の安全と健康こそ企業の業績

安全衛生優良企業

安全 健康 働きやすい

「安全衛生優良企業」は労働者の安全や健康を守る企業の証です。

安全衛生優良企業制度を啓蒙するポスター